

安曇野市制施行二十周年記念

第三十四回

信州安曇野

新

龍



◆能 菊慈童

片山九郎右衛門
宝生欣哉(人間国宝)

◆舞囃子 龍田

青木道喜

◆新作能 犀龍小太郎

茂山七五三(人間国宝)
茂山千五郎 茂山逸平
浦田保親 青木真由人
作 青木道喜 地頭 青木道喜

『新作能 犀龍小太郎』(青木道喜 作、鈴木美意 絵)

令和7年 8月23日 土 午後3:30開場 午後5:30開演
午後4:30から子ども能楽教室の発表 午後8:30頃終演(予定)

全席自由
(定員1,000人)

会場

安曇野市明科龍門湖公園 特設能舞台 〒399-7102 長野県安曇野市明科中川手2928-1
(雨天会場:明科体育館 仮設能舞台) 〒399-7102 長野県安曇野市明科中川手3167-1

⚠ 当日、会場を確認してから
お越しください!

※当日、天候などを考慮して雨天会場での公演
とする場合があります。必ず新能ホームページ
またはお電話で公演会場を確認してください。

チケット販売

安曇野市観光情報センター/安曇野市穂高交流学習センター「みらい」/安曇野市豊科交流学習センター「きぼう」(7/31迄)/安曇野市三郷交流学習センター「ゆりのき」/安曇野市豊科公民館
安曇野市明科公民館/平安堂あづみ野店/明金堂書店/イオン豊科店/信毎メディアガーデン1階まちなか情報局(松本市)/池田町交流学習センターかえで/チケットぴあ Pコード:534343

入場料

一般:[前売券]3,000円・[当日]3,500円 学生:(大学生等)1,000円・(高校生以下)500円

問い合わせ先

信州安曇野薪能実行委員会事務局(安曇野市教育委員会文化課内)
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地 TEL.0263-71-2463 FAX.0263-71-2338

【主催】信州安曇野薪能実行委員会 【共催】安曇野市・安曇野市教育委員会 【協賛】株式会社ちくま精機
【後援】長野県能楽連盟・長野県・長野県教育委員会・信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞松本支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・市民タイムス・
大衆タイムス社・産経新聞社長野支局・MIGプレス・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・ANCあづみ野テレビ・
あづみ野エフエム・(公財)八十二文化財団・JR東日本長野支社



薪能公式HP



チケットぴあ





◆新作能 犀龍 小太郎 (さいりゅうこたろう)

作 青木 道喜

茂山 七五三(人間国宝) 茂山 千五郎
茂山 逸平 浦田 保親 青木 真由人 地頭 青木 道喜

安曇野がまだ湖だったころ、小太郎は人の子として育ちましたが、小太郎の母は、実は龍でした。耕す土地が少なく貧しい人々の暮らしを見かねた小太郎は、母の犀龍とともに共に岩を砕き、湖の水を抜き、平野を作る決心をします。父の白龍王が励ましに現れ、小太郎と母の犀龍が岩にぶち当たると湖の水は流れ落ち、安曇野に沃野が生まれました。

◆能 菊慈童 (きくじどう) / 片山 九郎右衛門 宝生 欣哉(人間国宝)

◎渡辺睦子、『まんが能百番』(平凡社刊)



①中国・酈県山の麓に霊水が流れ出るので、その源を調べるよう勅命が下り、



②勅使が酈県山に赴き、山中に一軒の庵を見つけます。



③様子を窺っていると、中から慈童が現れ、



④互に、こんな山奥にいるのは化生の者だと怪しみます。



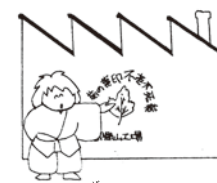
⑤そこで、慈童は、周の穆王に仕えていた侍童だと名のり、



⑥勅使が周は七百年も前の世だと不審がると、



⑦穆王から賜ったという枕を見せ、



⑧そこに書かれた偈を菊の葉に写しおくと、その上にたまる露が不老不元の薬となり、



⑨それによって、七百年も生き延びて



⑩そして、舞をまい、菊水を飲んで勅使に勧め、自らも飲み、



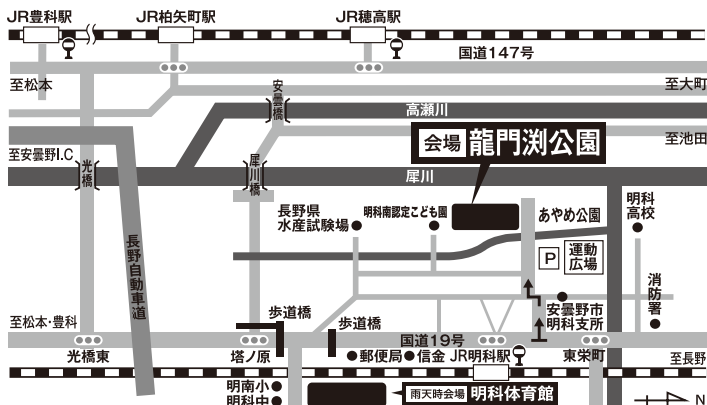
⑪七百歳の寿命を君に捧げ、



⑫やがて、庵の中に入ります。

◆舞囃子 龍田 (たつた) / 青木 道喜

僧の一行が、龍田明神へ参詣するために龍田川を渡ろうとすると、一人の女が川を渡るなど言い、龍田川の自然を称え、古歌を引いて僧たちを明神に導きます。女は明神に仕える巫女だと名乗り、僧たちに冬も鮮やかに紅葉する神木の紅葉を見せ、自分こそが龍田姫であると言い残して姿を消してしまいました。僧たちが神に祈りを捧げていると、龍田姫が姿を現し、「神楽」の舞を見せると夜明けと共に姿を隠しました。



交通アクセス
■JRご利用の場合
松本駅まで………新宿駅から特急で約2時間30分、名古屋駅から特急で約2時間
長野駅まで………東京駅から新幹線で約1時間30分、金沢駅から新幹線で約1時間30分
明科駅まで………松本駅から篠ノ井線で約13分、長野駅から篠ノ井線特急で約40分
■無料送迎バスご利用の場合
JR豊科駅、JR穂高駅、JR明科駅、安曇野市明科龍門淵公園の間を運行いたします。
【1便】豊科駅 15:00 穂高駅 15:20 明科駅 15:50 【2便】豊科駅 16:00 穂高駅 16:20
明科駅は、1便以降随時運行します。※帰りの時刻は当日終演後お知らせします。

正面席
確保

安曇野で日本の伝統芸能に浸る 新能鑑賞付き宿泊プラン!

会場
までの
送迎

ご宿泊日: 8月23日(土)

宿泊施設、旅行代金は安曇野市
観光協会ホームページをご覧ください



観光協会HP インスタグラム

夕食弁当
付き

ご注意: ●会場までの送迎はお宿の出発を午後4時過ぎを予定していますので「こども能楽教室」はご覧いただけません。●お席は正面席(区分指定・区分内自由)をご用意します。●演目及び出演者は変更となる場合があります。●雨天の場合、明科体育館へ会場が変更となる場合がございます。●夕食弁当は会場にてお渡しいたします。●ご宿泊は1泊1朝食となり、お部屋タイプはおまかせになります。

【お申し込み・お問い合わせは】一般社団法人 安曇野市観光協会
TEL.0263-82-3133 <https://azumino-e-tabi.net/>
■旅行企画・実施 長野県知事登録旅行業第3-540号 ■定休日/土・日・祝祭日

数量
限定

新能弁当 1,500円(税込) 8月8日(金)までに要予約
【予約】0263-71-2463 (信州安曇野新能実行委員会)

【ボランティア募集】一緒に新能を支える仲間を募集しています。

●内容: 観客の誘導・チケットもぎり・アンケート回収等
●募集期間: 5月22日(木)~6月20日(金)
●応募方法: 文化課 文化振興担当へ、氏名・住所・電話番号をご連絡ください。
【電話】0263-71-2463 【メール】bunka@city.azumino.nagano.jp